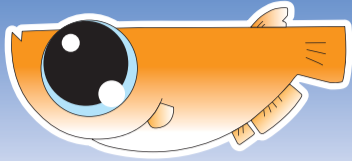


北千葉広域水道企業団
広報誌



メデちゃん

水音

—みずね—

人が、ひとのために創り出す欠かすことのできない「水道水」

この広報誌は、
3月1日と8月1日の年2回
構成団体の地域にお住まいの
皆様にお届けしています。

構成団体の水道事業:千葉県営水道と7市営水道

7市営水道:松戸市・野田市・柏市・
流山市・我孫子市・
習志野市・八千代市



北千葉広域水道企業団は、構成団体と一体となって地域の皆様に

安全な水道水を安定して お届けします

本号では、企業団の災害対策についてご紹介します。



平成23年3月に発生した**東日本大震災**は、未曾有の災害をもたらしました。

この地震により、企業団施設では、送水管路の一部に漏水が発生しましたが、断水などの市民生活に影響を及ぼすような被害はありませんでした。

●近年の大規模地震

- 平成 7年 1月 兵庫県南部地震 (阪神・淡路大震災)
- 平成16年10月 新潟県中越地震
- 平成23年 3月 東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災)



空気弁の破断による漏水



損傷した空気弁接合部の補修

災害対策

企業団では、災害に強い水道を目指して、送水管路の環状化や水道水を貯留する調整池を設置するとともに、阪神・淡路大震災クラスの大規模地震を想定した施設の耐震診断に基づき、耐震補強工事を実施してきました。

引き続き、東日本大震災を教訓として施設・体制の強化に取り組んでいきます。



送水管路の環状化(H14)
我孫子線と柏線を結ぶ連絡管を布設
(口径：900mm 延長：約9km)



中里調整池の設置(H12)
関宿線の途中に調整池を設置
(貯留能力10,000m³)

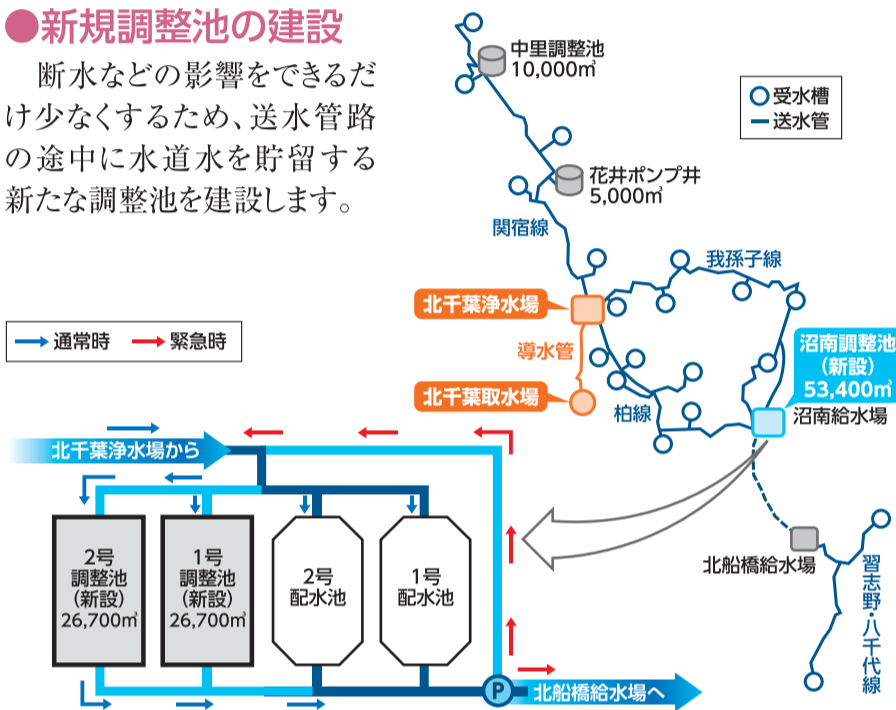


高架水槽の耐震補強(H14)
炭素繊維シート巻付けによる補強

施設の強化

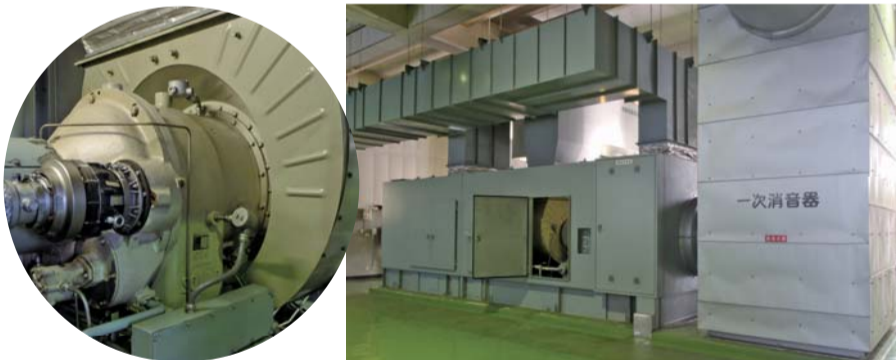
●新規調整池の建設

断水などの影響をできるだけ少なくするため、送水管路の途中に水道水を貯留する新たな調整池を建設します。



●自家用発電設備の能力増強

停電による影響をできるだけ少なくするため、取水場・浄水場に設置している自家用発電設備の能力を増強します。



浄水場自家用発電設備 現在の能力：4,000kVA→8,000 kVAに増強

●復旧用資機材の備蓄

水道施設の被災に備え、さまざまな口径の送水管(口径100~2,000mm)や漏水補修資機材などを備蓄しています。



送水管

漏水補修資機材

●その他の対策

- ・電話回線の遮断に備え、衛星回線などの通信手段を確保しています。
- ・取水場と浄水場を結ぶ導水管の複線化を計画しています。
- ・送水管の更新に合わせ耐震化・複線化を計画しています。

体制の強化

●構成団体等との連携強化

情報伝達訓練や応急給水訓練を合同で行うなど構成団体との連携の強化に努めています。また、災害時の復旧作業の協力体制を確保するため、他の水道事業者や民間事業者と災害時の応援に関する協定を締結しています。



●水源水質の監視

水源である江戸川・利根川の水質を流域の水道事業者と連携して監視しています。水質事故が発生した場合には、速やかに構成団体に情報を伝達し、共有化する体制を整備しています。

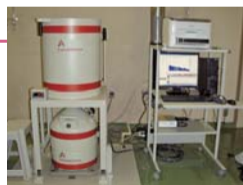


ガスクロマトグラフ質量分析計
ホルムアルデヒド等の測定



●放射性物質の測定

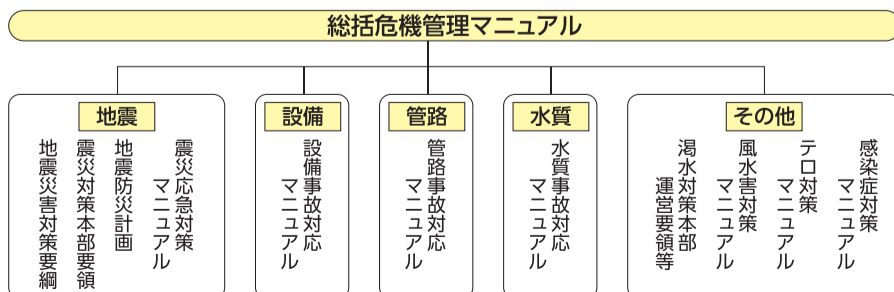
毎日、浄水(水道水)と原水(河川水)の放射性物質を測定しており、浄水と原水から放射性物質は検出されていません。



放射性物質測定機器
(ゲルマニウム半導体核種分析装置)

●危機管理マニュアルの整備

災害発生時に迅速かつ的確に対応するためのマニュアルを整備しており、常に見直しを行いながら非常時に備えています。



平成26年度予算の概要

平成26年度は、水道水の安全性の確保と安定した供給を最優先に、3つの重点施策を着実に推進します。

●重点施策

①高度浄水施設の建設及び通水準備業務の実施……………31億円

- 総合試運転調整等通水準備業務の確実な実施
- 関係工事の工期内完成
 - ・中間ポンプ施設築造及び場内連絡管布設工事
 - ・生物活性炭・オゾン処理・中間ポンプ設備工事

②バックアップ機能強化策の実施……………9億円

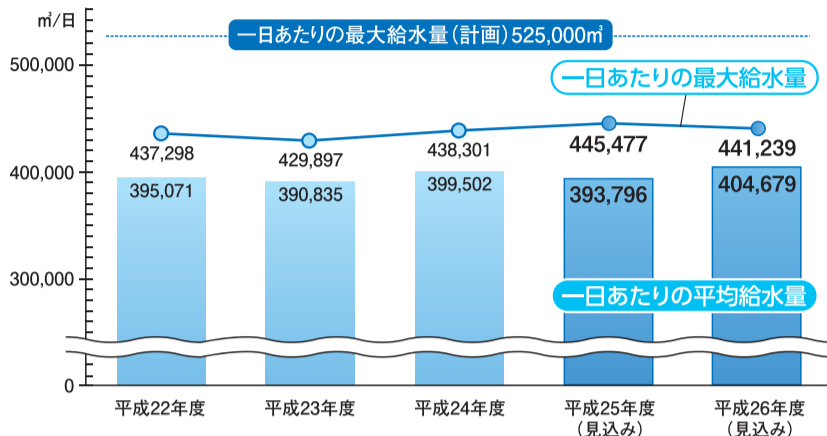
- 沼南調整池築造工事
- 浄水場自家発電設備更新(能力増強)工事

③現有施設に係る保全・更新工事の実施……………34億円

- 保全工事 取水ポンプ・電動機、浄水池管廊目地防水等
- 更新工事 排水処理施設2系脱水機設備、沈砂池除塵機設備等

●構成団体への給水予定量(千葉県営水道・7市営水道)

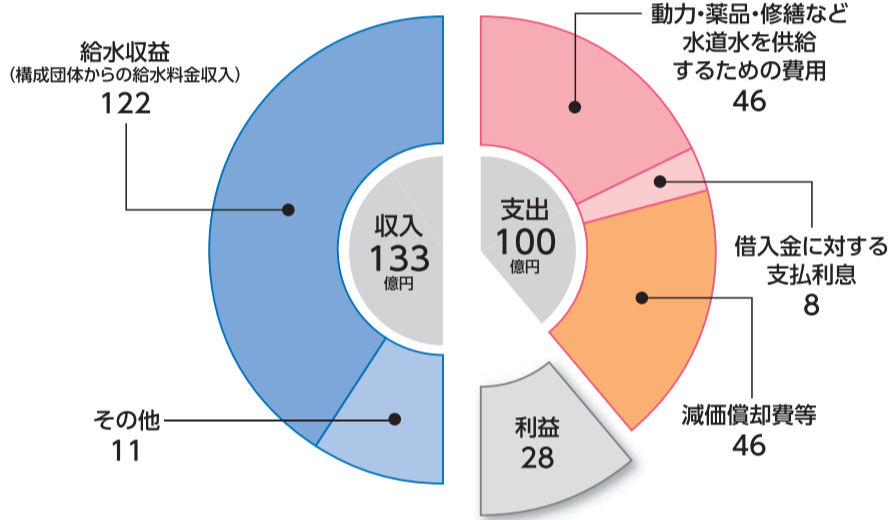
年間総給水量1億4,771万³m³ 前年度比101.6%(東京ドーム約119杯分)



収益的収入及び支出

〈水道水の供給に要する収入・支出〉

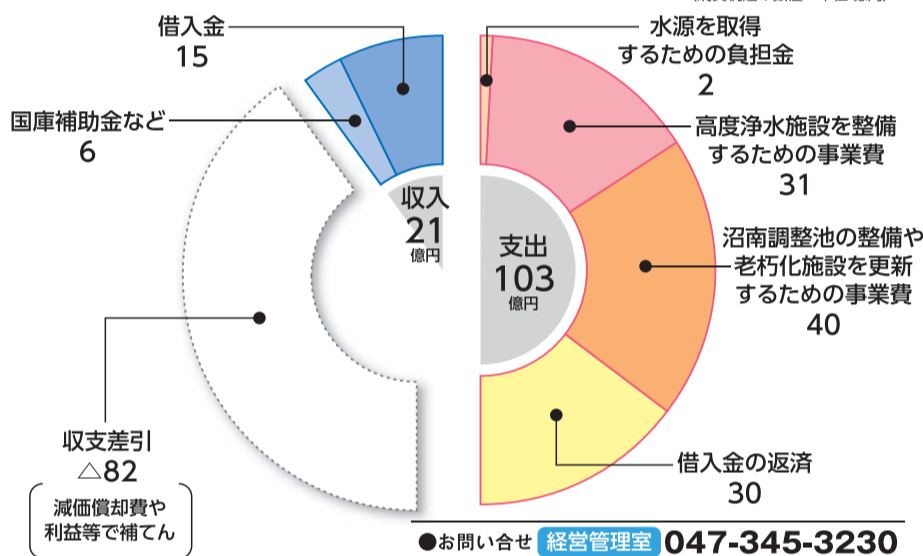
(消費税込み数値 単位:億円)



資本的収入及び支出

〈水道施設の整備や借入金の返済に要する収入・支出〉

(消費税込み数値 単位:億円)



●お問い合わせ 経営管理室 047-345-3230

人事行政運営等の状況

北千葉広域水道企業団職員の人事や給与などの状況についてお知らせします。(地方公務員法及び企業団条例に基づいて公表している内容です。) 詳細はホームページでご覧いただけます。

1. 職員給与の内容

地方公営企業職員の給与は、「地方公営企業法」により、一般家庭の生計費、同一又は類似の職種の国及び地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与の状況等を考慮して定めることになっています。

当企業団では、千葉県等構成団体の給与制度に準拠して定めた条例に基づいて、給与を支給しています。

(平成25年4月1日現在)

給与	支給	毎月決まって支給	
		給料	支給額
実績に応じて支給	給料	給料表に定める額	
		扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 1人6,500円 16歳から22歳までの子 1人5,000円加算
		地域手当	8%(平成25年7月1日~7%)
		住居手当	借家の場合 家賃の額に応じて27,000円を限度に支給 持家の場合 7,600円
臨時に支給	その他	通勤手当、管理職手当など	
		時間外勤務・休日勤務手当	職員1人当たり平均支給年額485千円
		特殊勤務手当	支給対象職員1人当たり平均支給年額 9,122円 職員全体に占める手当支給職員の割合 50.0% 手当の種類 7種類 支給額の多い手当 浄水等作業手当、危険作業手当
		その他	夜間勤務手当など
臨時に支給	期末・勤勉手当	民間企業のボーナスに相当する手当	
		退職手当	

※1人当たり平均支給年額は、平成24年度決算数値に基づいて計算した額です。

■ 職員の平均年齢、平均給料月額、平均給与月額

(平成25年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
46歳4月	364,808円	473,323円

※給与月額とは、月々支給される給料(基本給)と諸手当(期末・勤勉手当、退職手当を除くすべての手当)の合計をいいます。

■ 職員の初任給

学校卒業後、すぐに採用された場合の初任給です。(平成25年4月1日現在)

区分	月額
大学卒業	178,800円
高校卒業	144,500円

■ 特別職の給料・報酬

(平成25年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当
企業長(常勤)	720,000円	6月期 1.9月分
議長	27,000円	12月期 2.05月分
副議長	26,000円	計 3.95月分
議員	25,000円	

※期末手当には、一般職と同様の加算措置があります。

2. 職員に関する状況

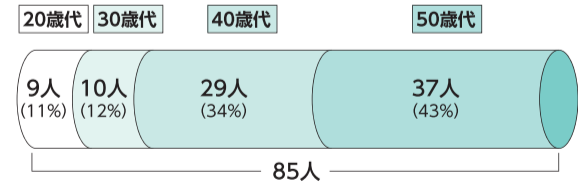
■ 職員数

(平成25年4月1日現在)

区分	H25	H24	増減	増減の理由
職員数(条例定数)	85人(98人)	88人(98人)	△3人(0人)	新規採用3人 退職6人

※職員数は、一般職に属する職員数です。

■ 年齢別職員数(構成比)



今後、50歳代の職員が順次定年退職を迎えることから、計画的な職員採用に努めるとともに、再任用制度を活用して技術継承と人材育成に努めることとしています。

3. 職員の勤務時間その他勤務条件

当企業団は、日勤職員のほか浄水場を24時間運転管理するため交替制勤務職員を置いています。

区分	勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間	年次休暇
日勤職員	1日あたり7時間45分 1週間あたり38時間45分	8時30分	17時15分	12時~13時	1年最高20日 (20日限度で繰越可能) 職員平均取得実績 13日5時間(平成24年度)
交替制勤務職員	1勤務あたり15時間30分	16時45分	翌日9時15分	1時間	

※職員の休暇制度は、表に掲げる年次休暇のほか療養休暇、特別休暇等があります。

●お問い合わせ 総務調整室 047-345-3211

高度浄水施設の建設工事が最終段階をむかえています

より安全で良質な水道水をお届けするため、現在の処理方式(凝集沈でん+急速ろ過)に「オゾン+生物活性炭」の処理を組み込む高度浄水施設の建設を進めています(本年末の稼動を予定)。



①中間ポンプ施設
水槽の枠組みが出来上がりました。



②オゾン処理施設
オゾン発生器など機械設備の据え付けが進んでいます。

オゾン発生器
オゾン接触池内部
(池底より撮影)
内径4.7m、水深47m

■ 工事行程 (第1期施設：日量47万m³)

主要工事	H22	H23	H24	H25	H26	H27
施設用地の造成	■					
中間ポンプ施設の建設 場内連絡管の布設		■	■	■	■	
オゾン処理施設・ 生物活性炭施設の建設		■	■	■	■	
電気・機械設備の設置			■	■	■	■

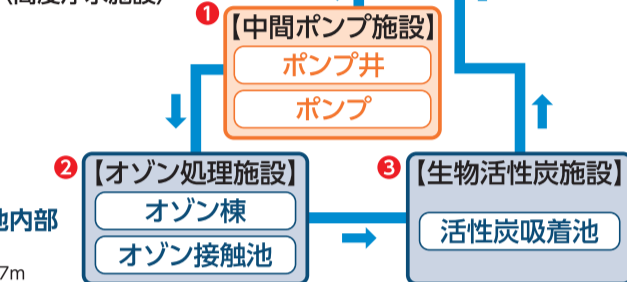
■ 浄水方法 (処理フロー)

凝集沈でん+ **オゾン+生物活性炭** +急速ろ過

(現有浄水施設)

原水 → 着水井 → 凝集沈でん池 → 砂ろ過池 → 浄水池 → 送水

(高度浄水施設)



場内連絡管
既設管の合間をぬって、大口径管(口径2,400mm)等の布設を進めています。



③生物活性炭施設
電気・機械設備の据え付けが進んでいます。

→ 工事の進捗状況は、企業団ホームページでご覧いただけます。

親子見学会を開催しました

昨年8月に、「江戸川から蛇口」までをテーマにして、松戸市水道部・柏市水道部・流山市水道局・我孫子市水道局と共同で親子見学会を開催しました。

この見学会は、毎年夏休み期間中に開催しています。

今年の開催については、構成団体の広報誌などでお知らせします。



見学コース 江戸川 → 北千葉取水場 → 水道水をつくる実験 → 北千葉浄水場 → 市の浄水場



江戸川の水(原水)



川の水の中にある微生物を顕微鏡で観察しました。



江戸川の土手から、川の水を取り込む取水口を見学。

水道水を作る実験
川の水をきれいにするために、薬品を入れたり、かき混ぜたりします。その上澄みの水を砂でろ過して消毒するための薬品を入れました。



災害時に備蓄している送水管。色々な大きさのものがああります。



完成です!!



浄水場でろ過池や沈でん池などの施設を見学。暑い中、みんな頑張ってくれました。

●お問い合わせ
経営管理室 047-345-3230

お知らせ

平成26年度職員採用試験の実施について

企業団では、平成27年4月採用予定の職員を募集します。

■ 職員採用試験

試験職種	採用予定人員	受験資格
事務職 一般事務職(上級)	各1名程度	昭和61年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
技術職 土木職(上級) 水質職(上級)		

※受付期間、試験日程等採用試験の詳細は、4月中旬に、企業団ホームページでお知らせします。

●お問い合わせ 総務調整室 047-345-3211

事業者の皆様へ

ちば電子調達システムによる
平成26・27年度入札参加資格審査申請(随時申請)を受付けます。
詳細は、3月中旬に、ちば電子調達システムのホームページでお知らせします。

●お問い合わせ 財務経理室 047-345-4011

ちば電子調達システム 検索

6月1日から7日までの1週間は
第56回 水道週間です
水は限りある資源です。水を大切に!

編集後記

先月の関東地方の記録的な大雪では、雪かき用品を求めて奔走しましたが、ほとんどの店で品切れ状態でした。幸い事なきを得ましたが、普段から「いざ」に備えておくことの大切さを改めて思い知らされました。本号では、企業団の災害対策についてご紹介しました。忘れた頃にやってくるのが災害です。一人ひとりが忘れないよう日々心がけるのも対策の一つではないでしょうか。
(担当：総務部経営管理室)



水音
—みずね—
人がいこのために創り出す欠かすことのできない「水道水」

発行：平成26年3月1日(年2回発行)
北千葉広域水道企業団
千葉県松戸市七右衛門新田540番地の5
TEL.047-345-3211(代表) FAX.047-345-3306
<http://www.kitachiba-water.or.jp>